

12月から天候に恵まれず、会へは3回計画書を提出しましたが、ようやく行くことができました。

火曜日までは、雨予報。それがなんと木曜日から回復傾向となり、当日は晴れ予報。これまでの中止は、この大快晴の唐松岳を楽しむ為だったと思います。

リフト乗り場では、ホワイトアウトでどこが乗り場かわからない程。ドキドキしながらリフトに乗ります。

歩き始めるものの、先が見えず、前日の雨の影響もあり凍っていた為、直ぐにアイゼンを装着。計画通り、安全に行けるところまで行って引き返す気持ちが増し、晴れ予報だった天気予報を少し恨みます。

それが、第1ケルンに着くと雲が切れ、青空が！白馬三山が挨拶してくれます。もちろん歓声。周りの多くの登山客も一斉に足を止め写真撮影。そこからは、街並みは雲海の中、白馬三山、五竜、鹿島槍、槍、甲斐駒に鳳凰、八ヶ岳、あっちもこっちも絶景。今年計画している北信五岳の妙高までくっきり。絶景を目の前に、足は止まるばかり。天気予報を恨んでごめんなさい。

丸山を越え、稜線から尾根に出るまでは、風が出てくるも冷え込みもなく慎重に確実に歩みを進めることができました。尾根に出ると、またしても声が出てしまう。カッコいい剣岳の登場です。絶景を拝んでいると、あっという間に12時。予報も晴れ、飛行機雲もまったく出ないこの条件ならと、計画では12時で引き返す予定でしたが、頂上まで向かいました。頂上で絶景を楽しむとなかなか下山できずにいました。帰りは、地図を見て楽しんだり、絶景が名残惜しく何度も後ろを振り返りこの景色を目に焼き付けながら下山していきました

【コースタイム】

八方尾根ゴンドラリフト駐車場7:00ー八方池山荘8:30ー丸山ケルン11:00ー唐松岳頂上山荘12:00
ー唐松岳12:30ー15:00八方池山荘ー八方尾根ゴンドラリフト駐車場15:30





